

令和6年12月6日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所

JRR-3の運転再開について（お知らせ）

原子力科学研究所の研究用原子炉 JRR-3 は、令和6年11月25日午後15時10分に原子炉が自動停止しました。その後原因の調査の結果、機器に故障がないことが確認できたことから、再発防止策を行ったうえで12月9日より運転再開いたします。原因調査及び再発防止策の詳細は以下のとおりです。

【原因調査及び再発防止策】

自動停止した原因を調査した結果、機器の故障ではなく、何らかの外乱の影響により一過性のノイズ※¹が発生したことによるものと判断しました。原子炉施設に故障はなく、正常な状態を維持しています。なお、本事象は、法令に基づく報告事象には該当しません。

今後の運転におけるノイズの発生を低減するため、以下の対策を徹底することとしました。

- ① 原子炉運転中のノイズ発生原因となりうる機器の使用禁止
- ② 動力機器の設置、更新時の接地等ノイズ低減対策
- ③ 点検校正におけるケーブル類の点検、電気工作物点検における接地線及び接地極の点検

※1：落雷、空中放電、宇宙線及び電子機器等が発生源となり起こり得る現象